

News Release

平成20年3月7日

パイオニア株式会社
代表者名 代表取締役社長 須藤 民彦
(コード番号 6773 東証第一部)
問合せ先 常務取締役経理部長 岡安 秀喜
電話 (03) 3494-1111

平成20年3月期 期末配当についてのお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成20年3月期の期末配当につき決議しましたので、次のとおりお知らせします。

当社は、配当政策を経営の最重要課題の一つと認識しており、安定的な配当の維持継続を念頭に置きながら、財務状況および連結業績等を勘案して、適切な配当金額を決定しています。この配当政策に基づき慎重に検討した結果、事業構造改革に伴いプラズマディスプレイ生産設備についての減損を見込むこと等により、150億円の連結当期純損失を計上する見通しとなったことなどを考慮し、当期の期末配当金は、前期から2円50銭減配して、1株当たり2円50銭とさせていただきます予定です。

なお、この期末配当金は、本年6月開催予定の定時株主総会での承認を条件として、本年3月31日の株主の皆様に対してお支払いする予定です。

これにより、当期の年間配当金は、昨年12月にお支払いした中間配当金と合わせ、1株当たり7円50銭となります。

〔1株当たり配当金〕

	中 間	期 末	年 間
平成20年3月期 (当 期)	5 円	2円50銭	7円50銭
平成19年3月期 (前 期)	5 円	5 円	10円

見通しに関する注意事項

当発表資料中、当社の現在の計画、概算、戦略、判断などの記述、また、その他すでに確定した事実以外の記述は、当社の将来の業績の見通しに関するものです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定および判断に基づいています。実際の業績は、様々な重要なリスク要因や不確定要素によって、見通しの中で説明されている業績から大きく異なる可能性もありますので、これらの記述に過度に依存されないようお願いします。また、当社は新たな情報、将来の事象、その他の結果によってこれらの記述を常に見直すとは限らず、当社はこのような義務を負うものではありません。当社に影響を与え得るリスクや不確定要素には、(1)当社が関わる市場の一般的な経済情勢、特に消費動向、(2)為替レート、特に当社が大きな売上や資産、負債を計上する米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替レート、(3)継続的な新製品導入、急速な技術開発、厳しい価格競争、主観的で変化しやすい消費者の嗜好等の特徴とする、競争の激しい市場において、評価の高い製品やサービスを継続して設計、開発する能力、(4)事業戦略を成功させる能力、(5)事業に影響を与える技術進展に応じて、競争し、販売戦略を策定、成功させる能力、(6)研究開発や設備投資に十分な経営資源を継続して投下する能力、(7)ブランドイメージを継続的に向上させる能力、(8)他社との合弁や提携の成功、(9)事業構造改革の成功、(10)偶発事象の結果などが含まれますが、これらに限られるものではありません。

以 上